

2022年8月18日

報道機関 各位

東北大学流体科学研究所

小林秀昭教授が国際燃焼学会の Gold Medal を受賞
- 高圧乱流燃焼およびアンモニア燃焼の卓越した研究 -

流体科学研究所の小林秀昭教授は、2022年7月24日から29日までカナダバンクーバーで開催された The Combustion Institute 主催による第39回国際燃焼シンポジウムにおいて The Bernard Lewis Gold Medal を受賞しました。日本人として18年ぶりの受賞です。

小林秀昭教授は、極限環境における燃焼現象の解明に長年取り組み、とりわけレシプロエンジンやガスタービン内の燃焼現象である高圧乱流予混合火炎の特性を詳細に明らかにするなど、基礎燃焼科学において顕著な成果を挙げてきました。これらの経験を基に、近年ではカーボンフリー燃料であるアンモニア燃焼の研究に取り組み、アンモニア低 NO_x 燃焼技術等を開発し、カーボンニュートラル実現に向けたアンモニア利用技術研究の先駆けとなりました。これらが契機となり国際的燃焼コミュニティにおいてアンモニア燃焼への関心が高まり、エネルギー分野の脱炭素化に向け、世界各国で数多くのアンモニア燃焼研究が開始されています。

The Combustion Institute は1954年に設立され、米国ピッツバーグに本部を置く歴史ある国際学会です。世界各国で2年に一度開催される国際燃焼シンポジウムにおいて、燃焼科学に顕著な業績を有する研究者を称え Gold Medal が授与されます。メダルの名称である Bernard Lewis は燃焼科学の先駆者であり The Combustion Institute 創設者のひとりです。

受賞を受け、小林秀昭教授は、「今回の受賞によって、極限環境における燃焼研究が評価されるとともに、脱炭素技術であるアンモニア燃焼の重要性が国際的に認知され、我が国ならびに東北大学の貢献が認められた」と話しています。

※The Combustion Institute <https://www.combustioninstitute.org/>



授賞式挨拶(小林教授)



賞状



受賞メダル

【受賞内容についてのお問い合わせ先】

東北大学流体科学研究所 教授 小林 秀昭

電話 022-217-5272

E-mail : kobayashi@ifs.tohoku.ac.jp

【報道についてのお問い合わせ先】

東北大学流体科学研究所 広報戦略室

電話 022-217-5873

E-mail : ifs-koho@grp.tohoku.ac.jp